

JIS Z 3410(ISO 14731)／WES 8103による 2026年度前期 溶接管理技術者（特別級受験者）のための研修会ご案内

一般社団法人 日本溶接協会 溶接管理技術者教育委員会

本研修会では溶接管理技術者に求められる知識を各分野の第一人者が分かり易く整理、解説いたします。

溶接管理技術者資格の認証制度は、国際規格である ISO 14731“Welding coordination-Tasks and responsibilities”（溶接管理－任務及び責任）及び JIS Z 3410（溶接管理－任務及び責任）を規范文書とした日本溶接協会規格（WES 8103「溶接管理技術者認証基準」）により運用しており、溶接管理技術者は JIS Z 3410に基づき、製造事業者から割り当てられた任務と責任を果たさなければなりません。

本資格は、建築鉄骨をはじめ橋梁・圧力容器・造船・海洋構造物・重機械・化学プラント・エネルギー施設など、様々な産業分野の溶接関係者に適するものとして、その重要性がますます高まっております。工場認証あるいは官公庁における工事発注の際の要求事項として、溶接管理技術者の保有や常駐を要請されるケースも少なくありません。

さらに最近では、1970年より50年以上に亘り積み上げてきた実績と信頼が海外でも認められてきております。アジア地域を中心に、本認証制度を導入した国や地域（タイ、フィリピン、インドネシア、マレーシア、シンガポール、台湾、ミャンマー、ベトナム）があり、更に拡大していく予定です。

《研修会開催要領》

1. 研修会のプログラム（会場により、日程や開始時間などを変更する場合があります。）

（1）特別級Ⅰ（1級）対象研修会：

日 程	時 間	演 題
第1日	10:00～17:00	溶接法及び溶接機器
第2日	09:30～16:30	金属材料と溶接性ならびに溶接部の特性
	16:30～17:00	ガイダンス（評価試験について）
第3日	09:30～16:30	溶接構造の力学と設計
第4日	09:30～16:30	溶接構造物の品質マネジメントと溶接施工管理

（2）特別級Ⅱ対象研修会：

日 程	時 間	演 題
第1日	09:00～17:00	金属材料と溶接性ならびに溶接部の特性
	17:00～17:30	ガイダンス（評価試験について）
第2日	09:00～12:30	溶接法及び溶接機器
	13:30～17:00	溶接構造の力学と設計
第3日	09:00～18:00	鋼構造物の溶接設計と溶接施工
第4日	09:00～18:00	圧力設備の溶接設計と溶接施工

（注）基礎編は特別級筆記試験Ⅰに対応する研修会であり、応用編は特別級筆記試験Ⅱに対応する研修会です。

（注）1級溶接管理技術者資格の保有者は筆記試験の特別級筆記試験Ⅰが免除され、特別級筆記試験Ⅱのみ受験することになります。

2. 定員：各会場の空席状況は、e-Weld から研修会の申込みへ進むことで確認できます。

3. 締切：各会場とも開催初日の2週間前または定員になり次第、受付を締切ります。

4. 受講申込みについて：

- ・溶接管理技術者の各種申込みはWEB申込みシステム「WE版 e-Weld」でのお申込となります。「e-Weld」を利用するためには当協会WEBページからマイページを作成する必要があります。詳細は下記URLをご確認願います。

※溶接管理技術者版WEB申込み（WE版 e-Weld） URL <https://www.jwes.or.jp/e-weld/we/>

- ・現在、紙での申込みはお受けしておりません。また、WEB申込みの代行申請は対応しておりません。パソコン、タブレット、スマートフォンなどからお申込みください。
- ・**お申込みには顔写真データが必要となります。**正面肩から上、帽子やマスクを外し、白か淡い単色無地の背景で、鮮明な、証明写真用データをお使いください。写真が不適切な場合、データの差し替えをいただく可能性があります。適切な写真への差し替えが確認できない場合、受講票は発行されません。
- ・身体的障害等による理由から、受講に不安のある方は事前に事務局までご連絡ください。

【受講料（税込料金、消費税：10%、演習問題集代金を含む）】

特別級Ⅰ：58,300円 [税抜金額：53,000円、消費税額（10%）：5,300円]

特別級Ⅱ：79,200円 [税抜金額：72,000円、消費税額（10%）：7,200円]

【お支払い方法】

- ・WEB申込みの最後に「クレジット払い」あるいは「コンビニ払い」を選択いただきます。
クレジット払い：申込時に自動決済されます。
コンビニ払い：申込後、1週間以内にご指定いただいたコンビニでお支払いください。
期限内のお支払いがない場合、お申込みは自動的にキャンセルとなります。
※先着順での申込み受付のため、請求書の発行はしておりません。ご了承ください。
- ・インボイス対応領収書は、マイページの『領収証の発行』からダウンロードすることができます。
- ・個人マイページの場合は登録者のみの申込みとなりますが、勤務先管理マイページからの申込みの場合は複数名の申込みが可能となります。マイページの『申請書を事務局へ提出』からお支払い方法を選択してください。ただし、受講料の支払い及びインボイス対応領収書は申込み単位ごととなります。

【申込みに関する問合せ先】

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20 (TEL:03-5823-6325 〈事業部〉)

一般社団法人日本溶接協会 溶接管理技術者 研修会事務局 宛

お問い合わせ受付時間…10：00～12：00、13：00～16：30（土・日・祝を除く）

※評価試験受験には受験条件があります。受験申請の前に受験条件の適否をご自身で必ずご確認ください。受験条件は別紙に記載がございます。受験条件によっては評価試験の申請時に卒業証書または卒業証明書の画像データが必要となります。該当の方は予めご用意願います。

5. 受講票の送付について：

- ・受講票は2月下旬より順次郵送を開始し、研修会受講初日の1週間前までにはお届けします。受講初日1週間前でも届かない場合は、上記の【申込みに関する問合せ先】までご連絡ください。受講票は申込時に記入された住所へ受講者本人宛に送付いたします。余裕をもって、お早めにお申込みください。
- ・受講票は、当日必ずご持参ください。

6. 申込み取消について：

- ・申込み受付後に受講を取消す場合は、申込んだ研修会初日の2週間前までに、事務局まで電話にて連絡をしてください。手数料として受講料の5%（税込）を差引き、受講料を返金いたします。これ以降は返金いたしません。返金に際しましては事務処理の都合上、2か月ほどお時間を頂きます。予めご了承ください。
- ・2026年度前期日程から2026年度後期以降の日程への変更はできません。予めご了承ください。

7. テキスト：

- ・受講に際しては、下記テキストを必携いたします。(基礎編・応用編 共通テキスト)

『新版 溶接・接合技術総論』初版1刷	定価：9,900円(税込)
--------------------	---------------

※2025年度以前に使用したテキスト『溶接・接合技術総論』は使用いたしません。ご注意ください。

- ・テキストは別紙テキスト申込み要領に従って、**産報出版(株) 販売部、または(一社)日本溶接協会指定機関にて**事前にご購入ください [(一社)日本溶接協会や会場での販売は原則いたしません]。
- ・研修会は限られた時間で様々な内容の講義をしますので、**テキストにより予習されることを、お勧めいたします。**
- ・上記テキストとは別に『演習問題集』(非売品)を、当日会場にて配付いたします。
- ・講義中の電子機器の使用、パワーポイント、板書等の撮影及び講義の録音、動画撮影は禁止しております。
※同行為が確認された場合、以降の受講をお断りいたします。

8. 研修会の日程と会場

(1) 特別級Ⅰ(1級)対象研修会

受講地	日 程	会 場
札 幌	4月 7日(火) ～ 4月10日(金)	札幌商工会議所 (札幌市中央区)
東 京	4月 7日(火) ～ 4月10日(金)	TKP ガーデンシティ PREMIUM 神保町 (千代田区神田錦町)
	4月13日(月) ～ 4月16日(木)	TKP 新橋カンファレンスセンター (千代田区内幸町)
名古屋	4月14日(火) ～ 4月17日(金)	リファレンス名古屋栄貸会議室 (名古屋市中区栄)
大 阪	4月 1日(水) ～ 4月 4日(土)	新大阪丸ビル別館 (大阪市東淀川区東中島)
	4月 6日(月) ～ 4月 9日(木)	新大阪丸ビル別館 (大阪市東淀川区東中島)
広 島	4月14日(火) ～ 4月17日(金)	RCC 文化センター (広島市中区)

※2026年度後期(8～9月)の開催予定地は、仙台、東京、静岡、名古屋、大阪、福岡です。

(2) 特別級Ⅱ対象研修会

受講地	日 程	会 場
大 阪	4月 21日(火) ～ 4月 24日(金)	KITENA 新大阪 (大阪市東淀川区東中島)

※2026年度後期(8～9月)の開催予定地は、東京です。

※2026年度後期の溶接管理技術者研修会の受講申込みは2026年7月上旬から受付開始の予定です。

9. 修了証書

- ・研修会を全日程受講された方には、研修会終了後、1週間以内を目安に、修了証書がマイページに交付されます。
- ・修了証書交付後に評価試験の受験申込みをされる場合、申込み時に修了証書の情報が自動で反映されます。
なお、修了証書交付前に評価試験の受験申込みをされた場合でも、修了証書交付後に、修了証書の情報が自動で登録されます。
- ・特別級受験の場合、修了証書が交付されても、**二次試験(口述試験)は免除になりません。**
特別級の取得には、筆記試験の合格後に二次試験を受験のうえ、合格する必要があります。
- ・欠席、長時間の離席や途中退室が確認された場合、修了証書は発行されません。予めご了承ください。

●人材開発支援助成金、C P D S等について：

- ・人材開発支援助成金（旧キャリア形成促進助成金）の受給を希望される事業所につきましては、雇用保険適用事業所毎に、その所在する地域の各都道府県労働局にお問合せ願います。各労働局の一覧は、厚生労働省のホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）をご確認願います。
- ・人材開発支援助成金、C P D S等の制度の活用を希望される場合、必要書類をご準備、ご記入の上、溶接管理技術者研修会事務局まで返信用封筒を付けてお送りください。事務手続きの都合上、ご返送までにお時間をいただく場合があります。ご了承ください。各制度についてのご質問は、各々の窓口にお問合せください。

●2026年度前期の感染症対策について

当協会の溶接管理技術者の研修会や評価試験では、下記の通り感染症対策を施しての開催となります。
予めご承知おきの上、ご参加願います。

- ① マスクの着用については政府の方針に従い、参加者個人の任意（推奨事項）とします。手指の消毒についてもマスクの着用と同様に任意（推奨事項）とします。受付など適所への消毒液の設置は継続しますので、必要に応じてご活用ください。
- ② 感染症に罹患した場合、当協会の規定に従い、申出書および医師が発行した診断書が提出されたことを条件として返金を承ります（PCR 検査の結果証明書や療養証明書は対象外です）。
※ 通常の返金手続きは本案内6.をご参照願います。
- ③ 受講時の体調確認について、健康状態を申告いただく確認欄が受講票券面に記載されています。ご記入の上、各日の受付時にご提出ください。お手数おかけしますが、ご協力願います。

●2026年度前期の溶接管理技術者に係る各種申込み受付開始時期について

溶接管理技術者資格の各種申込みは、**WEB 申込みシステム「WE 版 e-Weld」**でのお申込となります。概要については当協会ホームページにて公開しております。今後の WEB 申込みのスケジュール（2026年2月現在）は、下記のとおりです。適時、当協会ホームページをご確認願います。

2026年度前期の溶接管理技術者の各種申込みスケジュール

申込み項目	WEB 申請実施時期	対象範囲
評価試験（筆記・口述のみ）	2026年4月1日～	2026年前期受験希望者
再認証審査	2026年3月上旬～	認証取得（登録）から5年目（サーベイランスを受けて3年目）を迎える、適格性証明書の有効期限が2026年8月31日までの未受審者及び2027年2月28日までの認証者
サーベイランス	2026年5月中旬～	認証取得（登録）から満2年を迎える、適格性証明書の有効期限が2026年8月31日までの認証者
新規／再認証 登録	2026年7月下旬～	2026年前期 評価試験あるいは再認証審査の合格者（サーベイランスの方は必要ありません）

溶接管理技術者のための研修会用 テキスト申込み要領〔特別級・1級・2級受験〕

特別級用・1級用 ※2025年度までのテキスト「溶接・接合技術総論」は使用できません。
必ず、本テキストをご用意願います。2026年2月中旬発刊予定。

【新版】溶接・接合技術総論(初版第1刷) 定価9,900円(税10%込)

2級用

【新版改訂】

溶接・接合技術入門(第5版第1刷) 定価4,125円(税10%込)

※ 正誤表に関しましては、弊社ホームページ <https://www.sanpo-pub.co.jp/news/post.html> でご確認願います。

【特別級・1級】筆記試験問題と解答例2026年版実題集 定価2,640円(税10%込)

【2級】筆記試験問題と解答例2026年版実題集 定価2,200円(税10%込)

※ 定価・消費税などは変更する場合がございますので、ご了承ください。

申込先① 産報出版株式会社 販売部

法人：銀行振込・郵便振替・現金書留・産報出版ホームページでのご購入が可能です。

※ 銀行振込・郵便振替での申込書の場合、FAX(03-3258-6430)でお申し込みください。

確認後、書籍に請求書を同封してお送りいたします。

個人：現金書留・産報出版ホームページでのご購入が可能です。

※ 現金書留での申込書の場合、必要事項を記入の上、書籍代金と送料(一律700円)を添えてにてお申し込みください。

確認後、書籍に領収書を同封してお送りいたします。1万5,000円以上は送料無料。

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-11 (TEL03-3258-6411 FAX03-3258-6430)

〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中3-6-8(5階) (TEL06-6633-0720 FAX06-6633-0840)

ホームページ <https://www.sanpo-pub.co.jp/books/001/>

申込先② 一般社団法人日本溶接協会指定機関(裏面にテキストを取り扱う指定機関の一覧を掲載)

※ お申込み方法は、お近くの日本溶接協会テキスト取扱い指定機関へお問い合わせください。

申込書

当研修会事務局の日本溶接協会本部ではテキストの取扱いは致しておりません。

特別級用・1級用

新版 溶接・接合技術総論

冊／ 定価9,900円(税10%込)

2級用

新版改訂 溶接・接合技術入門

冊／ 定価4,125円(税10%込)

【特別級・1級】筆記試験問題と解答例2026年版実題集

冊／ 定価2,640円(税10%込)

【2級】筆記試験問題と解答例2026年版実題集

冊／ 定価2,200円(税10%込)

●配送先(会社・自宅)どちらかにチェック

会社名

氏 名

住 所(〒)

TEL

書籍代

円(税込)

送 料 700円(沖縄県1,100円)

※ 1万5,000円以上は送料無料

円(税込)

合 計

円(税込)

年 月 日

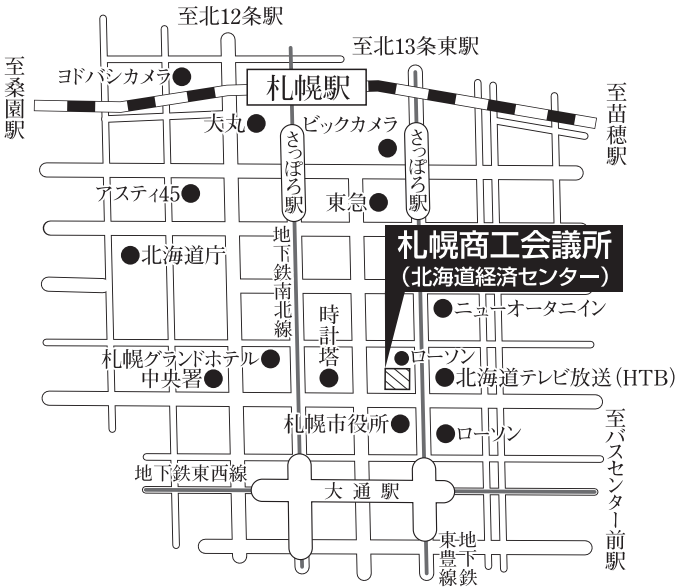
当研修会事務局の日本溶接協会本部ではテキストの取扱いは致しておりません。

テキスト取扱い機関一覧表

札幌溶接協会	〒003-0806	札幌市白石区菊水6条3丁目1-32(北海道溶接技術センター内)	Tel.011-832-8280
函館溶接協会	〒040-0076	函館市浅野町4-8(函館工業会館内)	Tel.0138-45-0717
室蘭溶接協会	〒051-0036	室蘭市崎守町385番地(桧樽崎製作所内)	Tel.0143-59-3895
帯広溶接協会	〒080-8711	帯広市西3条南9丁目23(帯広商工会議所内)	Tel.0155-67-7344
旭川溶接協会	〒078-8273	旭川市工業団地3条2丁目1-18(旭川工業技術センター内)	Tel.0166-36-4153
北見溶接協会	〒090-0836	北見市東三輪5-1-4(北見市工業技術センター内)	Tel.0157-66-2141
苫小牧溶接協会	〒053-0052	苫小牧市新開町3-9-4(渡部工業㈱内)	Tel.0144-57-7587
一般社団法人 青森県溶接協会	〒030-0921	青森市原別5-11-55	Tel.017-736-9055
一般社団法人 岩手県溶接協会	〒020-0022	盛岡市大通3-2-8(岩手県金属工業会館4F)	Tel.019-652-3921
一般社団法人 宮城県溶接協会	〒980-0811	仙台市青葉区一番町1-14-23(美和ビル3F)	Tel.022-263-3468
一般社団法人 秋田県溶接協会	〒010-0941	秋田市川尻町字大川反170-44	Tel.018-862-5410
一般社団法人 山形県溶接協会	〒990-0828	山形市双葉町2-11-14	Tel.023-644-0857
一般社団法人 福島県溶接協会	〒960-8042	福島市荒町4-33(央戸ビル2F)	Tel.024-523-1622
一般社団法人 茨城県溶接協会	〒312-0005	ひたちなか市新光町38(㈱ひたちなかテクノセンター内)	Tel.029-212-4650
一般社団法人 栃木県溶接協会	〒321-0923	宇都宮市下栗町699-7	Tel.028-656-9210
一般社団法人 群馬県溶接協会	〒371-0017	前橋市日吉町1-8-1(前橋商工会議所内)	Tel.027-230-1020
一般社団法人 埼玉県溶接協会	〒350-0011	川越市久下戸3081-1(埼玉県鉄構会館1F)	Tel.049-236-9151
一般社団法人 千葉県溶接協会	〒260-0024	千葉市中央区中央港1-13-1(千葉県ガス石油会館)	Tel.043-246-5712
一般社団法人 東京都溶接協会	〒136-0072	江東区大島3-1-11(産学協同センター2F)	Tel.03-3685-5448
一般社団法人 首都圏溶接協会東京	〒144-0052	大田区蒲田5-32-6(サワダビル202)	Tel.03-3733-4971
一般社団法人 神奈川県溶接協会	〒210-0001	川崎市川崎区本町2-11-19((一財)日本溶接技術センター内)	Tel.044-233-8367
一般社団法人 新潟県溶接協会	〒950-0041	新潟市東区臨港町3-4609-11	Tel.025-272-7311
一般社団法人 山梨県鉄構溶接協会	〒400-0055	甲府市大津町317-2(山梨県鉄構会館内)	Tel.055-241-2674
一般社団法人 富山県溶接協会	〒933-0981	高岡市二上町150(富山県産業技術研究開発センター内)	Tel.0766-25-7912
一般社団法人 石川県溶接協会	〒923-0804	小松市光町25(小松鉄工機器協同組合研修センター3階)	Tel.0761-46-5020
一般社団法人 福井県溶接協会	〒910-0831	福井市若栄町508(福井県鉄工会館1階)	Tel.0776-53-5261
一般社団法人 岐阜県溶接協会	〒504-0814	各務原市蘇原興亜町1-17-1(川協研修センター内)	Tel.0583-83-9382
静岡県溶接工業協同組合	〒424-0847	静岡市清水区大坪1-5-17	Tel.054-347-3070
一般社団法人 愛知県溶接協会	〒456-0058	名古屋市熱田区六番3-4-41(名古屋市工業研究所内)	Tel.052-651-6084
一般社団法人 三重県溶接協会	〒514-0302	津市雲出伊倉津町1187(JFE長浜ビル)	Tel.059-235-3185
滋賀県溶接協会	〒520-0865	大津市南郷5-2-14(滋賀県事業内職業訓練センター内)	Tel.077-534-1140
一般社団法人 京都府溶接協会	〒615-0022	京都市右京区西院平町25(ライフプラザ西大路四条1F)	Tel.075-322-8401
一般社団法人 大阪府溶接技術協会	〒556-0016	大阪市浪速区元町2-8-9(難波ビル)	Tel.06-6649-1405
奈良県溶接協会	〒630-8031	奈良市柏木町129-1(奈良県産業振興総合センター内)	Tel.0742-33-6222
和歌山県溶接協会	〒649-6264	和歌山市新庄99	Tel.073-477-4964
鳥取県溶接協会	〒683-0845	米子市旗ヶ崎2201(山陰酸素工業(株)内)	Tel.0859-32-7112
島根県溶接協会	〒690-8567	松江市矢田町250-219	Tel.0852-24-2157
一般社団法人 岡山県溶接協会	〒700-0011	岡山市北区学南町1-4-3	Tel.086-250-6530
一般社団法人 広島県溶接協会	〒737-0811	呉市西中央3丁目9-6(上本ビル2F)	Tel.0823-21-3331
一般社団法人 山口県溶接協会	〒744-0002	下松市大字東豊井1547-2(国居ビル2F)	Tel.0833-43-3450
徳島県溶接協会	〒770-8021	徳島市雑賀町西開11-2(徳島県立工業技術センター内)	Tel.088-669-4637
一般社団法人 香川県溶接協会	〒761-0101	高松市春日町296番地3(㈱カワニシ本社工場内)	Tel.087-813-2888
一般社団法人 愛媛県溶接協会	〒792-0003	新居浜市新田町3-2-27(新居浜ビル1F)	Tel.0897-66-8235
一般社団法人 高知県溶接協会	〒781-0814	高知市稲荷町10-9(高知溶材㈱内)	Tel.088-855-3512
一般社団法人 福岡県溶接協会	〒807-0831	北九州市八幡西区則松3-6-1(福岡県工業技術センター内)	Tel.093-602-7751
一般社団法人 佐賀県溶接協会	〒849-0932	佐賀市鍋島町八戸溝161-10	Tel.0952-31-3554
一般社団法人 長崎県溶接協会	〒856-0026	大村市池田2丁目1303-8(長崎県工業技術センター内)	Tel.0957-52-1146
一般社団法人 熊本県溶接協会	〒862-0901	熊本市東区東町3-11-38(熊本県産業技術センター内)	Tel.096-369-5519
一般社団法人 大分県溶接協会	〒870-1117	大分市高江西1-4361-10(大分県産業科学技術センター内)	Tel.097-596-7010
一般社団法人 宮崎県溶接協会	〒880-0303	宮崎市佐土原町東上那珂16500-2(宮崎県工業技術センター内)	Tel.0985-74-0990
一般社団法人 鹿児島県溶接協会	〒890-0073	鹿児島市宇宿2-9-3	Tel.099-251-5518
一般社団法人 沖縄県溶接協会	〒904-2234	うるま市字州崎12-2(沖縄県工業技術センター内)	Tel.098-934-9565

札幌会場（札幌商工会議所）

札幌市中央北1条西2丁目2-1 TEL 011-231-1355



【交通のご案内】

- JR「札幌駅」(南口)より徒歩10分
- 地下鉄南北線・東西線「大通駅」より徒歩5分
- 東豊線「大通駅」より徒歩2分

東京会場①（TKPガーデンシティPREMIUM神保町）東京会場②（TKP新橋カンファレンスセンター）

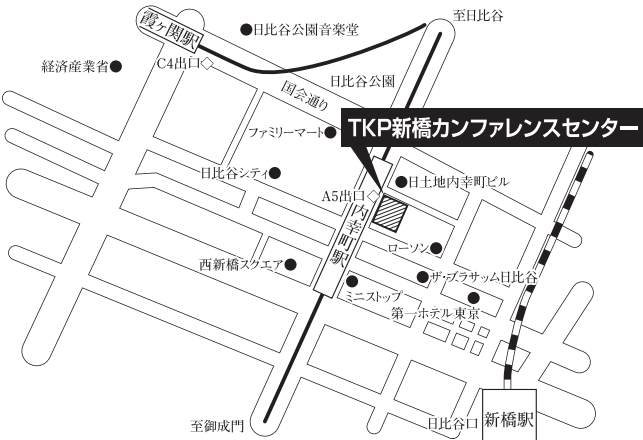
千代田区神田錦町3-22 テラススクエア3階 TEL 03-3518-8870

千代田区内幸町1-3-1 TEL 03-5510-1351



【交通のご案内】

- 東京メトロ半蔵門線「神保町駅」(A9出口)より徒歩2分
- 都営地下鉄「神保町駅」(A9出口)より徒歩2分
- JR線「御茶ノ水駅」(御茶ノ水橋口)より徒歩10分

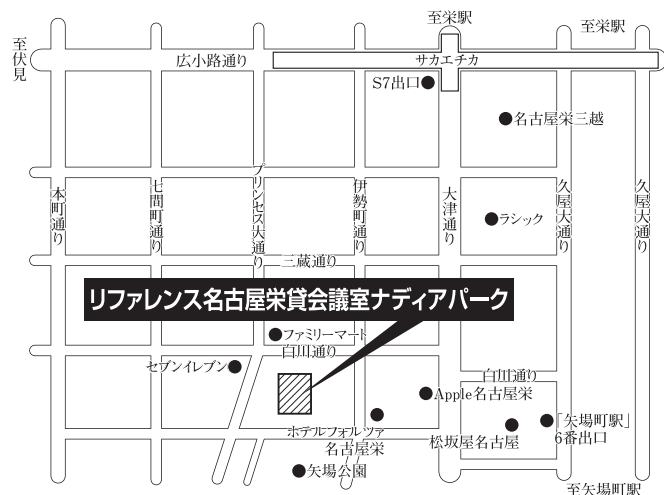


【交通のご案内】

- 都営三田線「内幸町駅」(A5出口)より徒歩1分
- JR「新橋駅」日比谷口より徒歩8分
- 東京メトロ「霞ヶ関」(C4出口)より徒歩8分

名古屋会場（リファレンス名古屋栄貸会議室ナディアパーク）

名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパークビジネスセンタービル9階 TEL 052-684-6091

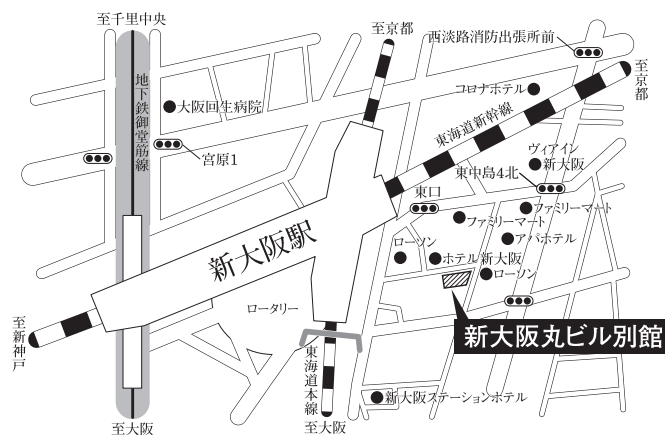


【交通のご案内】

- 地下鉄名城線「矢場町駅」(6番出口)より徒歩5分
- 地下鉄東山線「栄駅」(S7出口)より徒歩7分

大阪会場①（新大阪丸ビル別館）

大阪市東淀川区東中島1-18-22 TEL 06-6325-1302

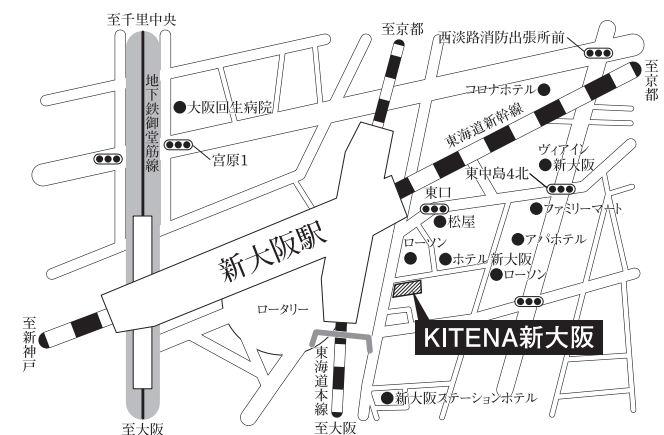


【交通のご案内】

- JR「新大阪」駅東口より徒歩2分
- 地下鉄御堂筋線新大阪駅⑤、⑧番出口より徒歩8分

大阪会場②（KITENA新大阪）

大阪市東淀川区東中島1-18-5 TEL 06-6321-1568

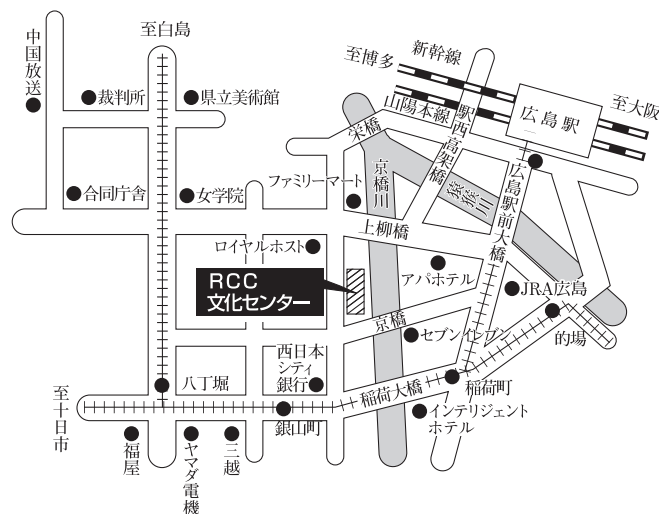


【交通のご案内】

- JR「新大阪」駅東口より徒歩4分
- 地下鉄御堂筋線新大阪駅⑤、⑧番出口より徒歩10分

広島会場（RCC文化センター）

広島市中区橋本町5-11 TEL 082-222-2277



【交通のご案内】

- 広島電鉄「銀山町駅」より徒歩5分
- JR「広島駅」(南口)より徒歩10分

2026年度前期 溶接管理技術者 評価試験概要

一般社団法人 日本溶接協会
溶接管理技術者認証委員会
溶接管理技術者評価委員会

1. 受験条件

申請者は、それぞれ下表に示す条件に該当する職務経験を有していなければならない。下表に示す条件に該当する職務経験を有していない場合、筆記試験合格後、5年以内に下表に示す必要職務経験年数を満足できる者でなければならない。

学 歴 又 は 認 証	等級別の必要職務経験年数		
	特別級	1 級	2 級
① 理工系大学院修了者および理工系大学卒業者	3 (1)	2 (1)	1
② 理工系以外の大学院修了者および大学卒業者	6	4	2
③ 理工系短期大学および工業高等専門学校卒業者	6 (5)	4 (3)	1
④ 理工系各種専門学校および工業高等学校卒業者	—	7	2
⑤ 工業高等学校以外の高等学校卒業者	—	8	4
⑥ 上記学歴によらない場合	—	—	7
⑦ 1 級認証者	3	—	—
⑧ 2 級認証者	—	3	—

注記1 表中の経験年数は、最小限の必要年数を表す。
 注記2 () 内の数字は溶接専修と見なされる学校に適用する。
 注記3 経験年数は、溶接技術に関連した職務に専従した期間とし、専従でない場合は職務の実態に応じて査定する。
 注記4 経験年数は、学歴については修了及び卒業後、認証については認証取得後の年数とする。
 注記5 ①の理工系大学卒業者は、工業高等専門学校専攻科卒業者を含む。
 注記6 ④の理工系各種専門学校卒業者は、高等学校卒業以上の学歴を有している場合に認められる。

- ★ ⑦⑧の各認証者につきましては、対象資格の初回認証後 有効保有期間を3年以上有する方が該当です。
- ★ 注記2の溶接専修とみなされる学校の一覧は「WES8103:2019（溶接管理技術者認証基準）」の『解説』に記載があります。日本溶接協会ホームページ（<https://www.jwes.or.jp>）から閲覧可能です。

2. 評価試験前期予定日

■筆記試験

試 験 日 (予定)	2026年6月7日 (日)
実施地区 (予定)	札幌、東京、名古屋、大阪、広島

■口述試験

試 験 日 (予定)	2026年7月4日 (土)
実施地区 (予定)	原則として東京、大阪

- ★ 申請者が必要職務経験年数を満足し、筆記試験を受験する場合、1級及び2級評価試験では、当協会が認めた研修会を受講し、修了証書を取得した受験者は、原則として口述試験は免除されます。ただし、1級においては筆記試験の結果だけでは適格性を評価できないと判断された場合には免除されないことがあります。
- ★ 2026年度前期評価試験の申込みは2026年4月1日を予定しております。

3. 受験申請

- ・研修会を受講される方には、研修会の会場で受験案内を配布し、申請方法の詳細などについて、ガイダンス（1級：研修2日目／2級：研修1日目）にてご説明いたします。
- ・研修会を受講せず、評価試験の受験を希望される方は、WEBにて申請手続きをしていただく必要があります。申し込み方法につきましては、WEB上でマニュアルを公開しておりますので、そちらをご参照の上、ご申請ください。

溶接管理技術者版 WEB 申込み（WE 版 e-Weld） URL <https://www.jwes.or.jp/e-weld/we/>

4. 特別級の受験

■筆記試験

○筆記試験Ⅰ及び筆記試験Ⅱ：

- ・筆記試験Ⅰは、1級に相当する内容です。筆記試験Ⅱは、「材料・溶接性」、「設計」、「施工管理」（フレーム及びベッセル部門）、「溶接法・機器」の4分野から出題されます。
- ・筆記試験Ⅰは、午前中、1級試験と同じ時間に行います。筆記試験Ⅱは、午後に行います。
- ・1級溶接管理技術者の認証保有者は、筆記試験Ⅰが免除されます。したがって、筆記試験Ⅱのみの受験となります。

○筆記試験の単位制について：

- ・特別級の筆記試験については、単位制をとり、すべての単位を修得した後、口述試験を受けていただきます。筆記試験Ⅰが1単位、筆記試験Ⅱの4分野についてそれぞれ1単位、合計5単位となります。
- ・筆記試験Ⅰの合否判定基準は、1級と同一です。筆記試験Ⅱの判定基準は、総得点と各問題の得点の両方が基準を満足することが必要です。総得点が基準を満足しても各問題の得点が基準を満足しない場合には、合否は保留となり、基準に達しなかった問題を含む分野について再試験を受けることになります。
- ・再試験は、2年以内に2回まで認められます。筆記試験Ⅰが不合格の場合も同様の扱いとなります。

○筆記試験Ⅰのみ合格の場合の1級認証：

筆記試験Ⅱが不合格で、筆記試験Ⅰのみが合格の場合、事前に申請された場合に限り1級溶接管理技術者の認証を受けることができます。この場合、1級対象の口述試験を受けていただくことになります。ただし、評価委員会が承認した1級研修会を受講し、修了証書を取得した方は口述試験が免除される場合があります。

■口述試験

筆記試験に合格された方は、口述試験を受験しなければなりません。口述試験不合格の場合、特別級の合否は保留となり、口述試験のみを再受験していただくことになります。